

第9款 土木費

第1項 土木管理費

第1目 土木総務費

(1) 屋外広告物の許可及取締り 【庶務課】

4, 630千円

許可にあたっては法令等の規定に基づき、街の景観保護、危険防止に留意した。違法広告物の取り締まりについては、職員による巡回撤去、業者委託による月10回程度の巡回撤去、また年6回の警察署等関係協力機関との合同撤去などを実施した。

① 屋外広告物許可

24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
件数	収入額	件数	収入額	件数	収入額
301	11,304,830	395	13,062,910	△94	△1,758,080

② 違反屋外広告物の撤去

(枚)

種別	24年度(a)			23年度(b)			(a)-(b)		
	巡回撤去	委託撤去	合同撤去	巡回撤去	委託撤去	合同撤去	巡回撤去	委託撤去	合同撤去
立看板	40	0	5	6	0	0	34	0	5
はり紙	18,837	42,780	4,972	23,737	46,299	5,405	△4,900	△3,519	△433
はり札	29	0	0	94	0	0	△65	0	0
広告旗等	9	0	25	18	0	0	△9	0	25
合計	18,915	42,780	5,002	23,855	46,299	5,405	△4,940	△3,519	△403

(2) 道路及び河川使用の適正化指導 【庶務課】

① 道路及び河川の不正使用を改善指導するために、パトロールを実施した。

(件)

種別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
商品・看板等	88	210	△122
露店・屋台等	6	0	6
ホームレス	151	87	64
不法投棄	1,697	2,020	△323
その他	111	138	△27

② 啓発活動

道路の意義や重要性に対する関心と道路愛護の精神を高めることに努めた。

ア 道路ふれあい月間(8月)……………8月9日「道の日キャンペーン」として鹿骨区民館において展示会、推進標語表彰式等を実施した。

イ 商店街指導合同パトロール(毎月)…警察署・商店会と合同で商店街を中心に商品せり出し及び置看板等の路上不適正使用をなくす指導パトロールを行った。

ウ 広報「えどがわ」に記事掲載……………「道路ふれあい月間」推進標語の最優秀作品の紹介や「道路の適正利用」(8月1日号)について区民に啓発した。

(3) 自転車走行環境整備に関する事務 【計画課】

6, 930千円

西葛西駅周辺の「自転車走行環境整備モデル地区」の整備を踏まえ、船堀駅周辺地区について、警視庁と協議を行い、整備方法を検討した。

平井、小松川、中央、小岩、鹿骨、東部地区については、自転車走行環境整備の基礎データとして交通量調査を実施した。

- (4) 新川地区都市再生整備計画事業事後評価に関する事務 ⑧ 【計画課】 1, 533千円
新川地区都市再生整備計画事業の最終年度にあたり事後評価委員会を開催し、事業計画の目標の達成状況及び今後のまちづくり方策等について審議を行った。
・庁内委員会 平成24年10月25日
・事後評価委員会 平成24年12月4日、10日
- (5) 親水緑道の準用河川化に関する事務 ⑧ 【計画課】 5, 512千円
親水緑道を準用河川に指定することに伴い、水利計算書及び河川台帳に必要な管理図等の作成を実施し、国（江戸川河川事務所）と調整・協議を行った。
- (6) 建設発生土に関する事務 【計画課】 9, 002千円
建設発生土の有効活用と経費の節減を図るため、区工事及び国土交通省施工の堤防工事への再利用及び近隣工事現場への流用調整を行った。
- (7) 都市計画道路の整備計画に関する事務 【計画課】
街づくりに重要な位置をしめる都市計画道路整備の効果的な実施と早期完成のため、積極的に事業の推進を図った。
- ① 街路事業の調整・協議に関する事務
国・都等が実施する街路事業の促進のため、調整・協議を行った。
- ア 国道14号
(小松川再開発事業地区拡幅)
(小松川立体) 第一期事業区間 (490m)
- イ 補助142号線
(八蔵橋交差点、補助284号線～菅原橋交差点、補助285号線付近～柴又街道付近)
- ウ 補助143号線
(篠崎街道～江戸川)
- エ 補助144号線
(平井駅通り～旧中川)
- ② 再開発事業、土地区画整理事業との調整・協議事務
良好な市街地形成のため、他機関の実施する再開発事業及び土地区画整理事業と街路整備に関する調整を行った。
- ア 小松川防災拠点再開発事業
イ 都施行土地区画整理（瑞江駅西部、篠崎駅東部）
- ③ 地区計画に関する事務
地区計画区域における街路整備事業を円滑に進めるため関係者および関係部署との調整を行った。
- ④ 東京道路整備事業推進大会（第23回）に関する事務
道路・橋梁等の整備促進を図るため、他の区市町村と協力して大会開催に積極的に取り組んだ。
平成24年10月23日 日比谷公会堂

(8) 職場研修会に関する事務 【計画課】

68千円

職員研修会を開催し、職員の技術・知識の向上を図った。

- ・土木部所属職員研修会（4月9日） 参加者 28人
- ・土木部配属職員施設見学会（4月26日） 参加者 24人

(9) 土木事業の基本計画に関する事務 【計画課】

区民の暮らしを力づくよく支え生きる喜びを実感できるまちづくりを目指し「都市基盤の整備充実」「魅力を高めるまちづくり」「施設の効率的な管理」を3本の柱に、主要事務事業の計画調整を行った。

(10) 道路整備の計画調整に関する事務 【計画課】

区民生活を支える最も基幹的な施設である道路を、より安全で快適に利用しやすいものとするため、事業の計画調整を行った。

① 誰にでもやさしい道路環境づくりの推進

身体に障害のある方々のグループ等との意見交換会を実施し、段差解消や視覚障害者誘導用ブロックの充実を図り、きめ細かい道路環境づくりを進めた。また、エスコートゾーンの整備について、警察と調整を行った。

（意見交換会：2回）

② 道路整備事業の調整

各地区のまちづくり計画に合わせ、安全で快適な道づくりを推進するために、関連部署と調整を行った。

③ 電線類地中化の促進に関する事務

安全で快適な道路環境を創出するため、道路整備に合わせた地中化実施を要請するとともに、企業工事と道路工事との調整を行い地中化の促進を図った。

④ 都市ガスの普及に関する事務

都市に欠かすことのできないライフラインである都市ガス整備促進に向け、調整を行った。

⑤ 橋梁整備計画に関する事務

- ア 新中川橋梁の未整備4橋梁（松本橋・春江橋・鹿本橋・瑞江大橋）についての整備を検討した。
- イ 旧中川に架かる橋梁（中川大橋、平成橋）の耐震化に向け、江東区と調整を図った。
- ウ 船堀橋アクセス路のバリアフリー化に向け、東京都との調整、協議を行った。

⑥ 国・都等関係機関との連絡調整に関する事務

国・都等が実施する道路の改修事業等の調整・協議を行った。

- ア 国が管理する道路（京葉道路等）
- イ 国（荒川下流河川事務所）がスーパー堤防整備事業に伴い整備する道路（補助122号線）
- ウ 東日本高速道路(株)が管理する道路（京葉道路）
- エ 都が管理する道路（特例都道449号線・450号線・補助142・143号線等）
- オ 首都高速道路(株)が管理する道路（首都高速七号線等）
- カ その他（JR、東京地下鉄(株)等）

(11) 開発行為の同意及び住宅等整備事業における基準等に関する条例に係る土木施設の協議に関する事務 【計画課】

開発行為、指導要綱協議による道路等の土木施設について指導・助言を行った。(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
開発行為の協議	33	32	1
住宅等整備基準条例の協議	217	247	△30

(12) 駅前広場・地下駐輪場の整備計画に関する事務 【計画課】

船堀駅南口及び北口の老朽化したバス停上屋改修整備に向けて、東京都交通局と調整を行った。
また JR 小岩駅再開発に伴う駐輪場整備について都市開発部と協議を行い、配置、規模等を検討した。

(13) 橋梁年次点検作業の調整 【計画課】

「江戸川区橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋梁年次点検作業の調整を行った。

(14) 防災計画に関する事務 【計画課】

- ① 土木部水防訓練の実施にあたり、土木部内の調整を行った。
平成 24 年 5 月 29 日 実施
- ② 江戸川区総合防災訓練の実施にあたり、土木部内の調整を行った。
平成 24 年 7 月 26 日 実施
- ③ 平成 24 年度 江戸川区地域防災計画の修正業務を行った。
- ④ 平成 24 年度 土木部防災態勢の調整・作成事務を行った。

(15) 土木及び公園事業の技術管理に関する事務 【計画課】

- ① 積算基準及び設計基準について連絡調整を行った。
- ② 資源のリサイクルのため焼却灰溶融スラグ使用製品及び埋戻材としての使用を推進した。

(16) 建設リサイクル法に基づく土木工事の届出等に関する事務 【計画課】

土木工事について、契約工事が 500 万円以上で、コンクリート廃材・アスファルト廃材・廃木材が発生する工事について、届出義務が平成 14 年 5 月 30 日から発生した。(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
通知書(公共工事)	164	182	△18
届出書(民間工事)	45	49	△4
合 計	209	231	△22

(17) 道路上工事調整に関する事務 【計画課】

区道上で行われる各種工事を適正かつ効果的に施工するために、道路上工事調整会議を開き、工事内容・工程等の調整を行った。

調整会議 4回 (件)

施 工 者	24年度(a) 取扱件数	23年度(b) 取扱件数	(a) - (b)
江 戸 川 区	32	41	△9
各 企 業 者	310	264	46
合 計	342	305	37

(18) 土木事業の進行管理に関する事務 【計画課】

事業の効率的・効果的な執行を図るため 500 万円以上の工事について施行計画書を作成し発注時期等の進行管理を行った。

(19) 路外駐車場の届出に関する事務 【計画課】

路外駐車場のうち、時間貸駐車スペースの総面積が 500 m²以上の規模について届出をしてもらい、技術審査及び警視庁に交通安全上の支障を照会し必要に応じて是正指導を行った。

(20) 総合治水計画の策定事務 【計画課】

中川・綾瀬川流域対策協議会及び東京都総合治水対策協議会の調整事務を行った。また、総合治水推進週間における啓発活動に協力した。

(21) 第 63 回利根川治水同盟治水大会に関する事務 【計画課】

利根川及びその水系に属する各河川の治水・利水・環境事業のなご一層の促進を図るため、大会開催に積極的に取り組んだ。

平成 24 年 8 月 3 日 茨城県竜ヶ崎市

(22) 放置車両処理 【庶務課】

820 千円

道路上に放置されている自動車・バイクの早期発見に努め、警察署と連携し撤去警告を行った。また、所有者不明の放棄車両については警告期限後撤去処分を行った。

(件)

	内 容	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
自動車	自主撤去	0	0	0
	行政撤去	2	1	1
	合計	2	1	1
バイク	自主撤去	39	22	17
	行政撤去	101	90	11
	合計	140	112	28

(23) 工事安全管理指導 【庶務課】

110 千円

工事か所の安全確保のため工事現場の点検を行った。また、工事安全管理講習会・年末年始工事制説明会の機会に、事故防止等についての指導に努めた。

(件)

種 別		24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
点 検 か 所 延 べ 件 数		40	34	6
指 導 件 数		0	0	0
指 導 内 容	復旧に関すること	0	0	0
	保安施設に関すること	0	0	0
	整理整頓に関すること	0	0	0
	その他	0	0	0

(24) 特別区道の認定に関する事務 【庶務課】

96,385千円

公共用地管理の万全を期すために、道路台帳の整備充実を図るとともに、建築確認等に併せて、区道・区有通路などと民有地との境界を明示し、より適切な公共施設の管理に努めた。

① 公私境界の確定

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
境 界 確 定	613	516	97

② 建築確認等に関する公私境界線標示事務

良好な市街地形成及び境界の適正化を図るため、建築確認申請及び開発行為時に私有地と道路等の境界を明確にするとともに、指導を行った。

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
建 築 確 認 申 請	867	859	8
開 発 行 為 ・ 条 例	231	202	29

③ 道路の管理台帳の基本となる道路台帳の整備充実を図り、更新は委託で行った。

(件)

区 分	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
	件数	延長(m ²)	件数	延長(m ²)	件数	延長(m ²)
道 路 台 帳	4	42,300	4	43,500	0	△1,200

④ 道路工事で妨げとなる街区基準点を、申請に基づき復元指導を行った。

(件)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
街 区 基 準 点 の 復 旧 申 請	48	63	△15

⑤ 道路法に基づく区道の認定及び供用開始を行った。

(路線)

種 別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
路 線 認 定	0	4	△4
区 域 決 定	0	4	△4
区 域 変 更	56	46	10
供 用 開 始	54	54	0
路 線 廃 止	0	0	0

⑥ 区道の延長、面積

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
認 定 区 道 延 長 (m)	982,797	981,600	1,197
認 定 区 道 面 積 (m ²)	6,952,172	6,942,223	9,949

(25) 特別区道等用地の管理に関する事務 【庶務課】

1,811千円

道路用地の寄付受納等及び機能喪失した法定外公共物の用途廃止・処分を行い、公共用財産の適正な管理に努めた。

① 道路用地の寄付受納・使用貸借契約

種 別	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)
寄 付 受 納	67	992.34	57	1339.0	10	△346.66
使 用 貸 借	61	338.15	107	586.0	△46	△247.85

② 機能を喪失した法定外公共物の用途廃止・処分及びその他区有地払い下げ

種 別	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)	件数	面積(m ²)
用 途 廃 止	10	192.21	8	240.64	2	△48.43
処 分	15	301.43	8	240.64	7	60.79
払 い 下 げ	4	61.51	1	19.66	3	41.85

(26) 土木施設の管理引き継ぎ事務 【庶務課】

他機関が施行した土木施設の管理引き継ぎを行った。

機関名	引継施設	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)	備考
瑞江駅西部 土地区画整理事業 引き継ぎ日 〔23.11.11〕 〔23.11.29〕 〔24.6.13〕	道路 街路 路灯 樹木	880m 35基 0本	925m 138基 0本	△45m △103基 0本	都施行

(27) 道路台帳の閲覧証明、特殊車両の通行許可に関する事務 【庶務課】

- ① 沿道の建築確認や土地利用計画に必要な区道等の情報を提供するため、道路台帳を閲覧に供した。
- ② 区道の道路幅員、境界確定証明を発行した。
- ③ 道路法及び車両制限令に基づき、特殊車両の通行許可協議及び許可の回答をした。(件)

種別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
道路台帳情報提供	13,154	10,221	2,933
道路幅員証明	219	185	34
道路境界確定証明	2,262	1,800	462
バス事業意見書	1	0	1
特車通行協議・許可	1,610	1,759	△149

(28) まちづくりに伴う測量事務 【庶務課】

良好な市街地形成をめざし、家屋等の建築に合わせ4m未満の細街路を拡幅整備するための測量を行った。(件)

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
細街路整備に関する測量	214	190	24

(29) 占用等許認可事務 【庶務課】

- ① 道路占用許可等にあたっては、法令、条例などに基づき許可した。

許可・承認件数

(件)

種別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
道路占用許可	1,797	489	1,308
地下埋設占用許可	3480	3,249	231
公共溝渠使用許可	1	3	△2
公園児童遊園占用許可	1,109	1,022	87
河川占用許可	37	18	19
掘禁箇所承認	79	92	△13
自費工事承認	435	379	56
沿道掘さく承認	60	56	4
マリーナ使用許可	111	114	△3
合計	7,109	5,422	1,687

- ② 道路工事に支障のあるマンホールの高さ調整及び電柱移設等について東電等関係機関に依頼した。

(件)

種別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
マンホール高さ調整等依頼	377	324	53

- (30) スーパー堤防整備及び河川沿川のまちづくり事業の周知 【沿川まちづくり課】
災害に強いまちづくりに対する区民意識の醸成
- ① 平成18年12月江戸川区都市計画審議会で答申のあった「江戸川区スーパー堤防整備方針」の周知を図った。
 - ② 「スーパー堤防とまちづくり」ホームページを通じて、区民への意識啓発、PRを図った。
 - ③ 区民まつりや利根川水系連合水防演習の中でスーパー堤防とまちづくりの資料展示を行い、広く普及に努めた。
 - ④ 第二庁舎玄関脇にゼロメートル地帯の模型を展示し、スーパー堤防の必要性をPRした。
- (31) 水辺利用の促進に関する事務 【計画課】 638千円
都市の中の貴重な自然環境である河川など水辺の多様な可能性を追求するとともに、水辺を舞台とした住民活動を推進することを目的に、各種の事業を支援した。
- ① 新中川フェスタ
新中川の利用促進を図るため、包括占用部分及び水面で多様なイベントを実施した。
日 程 6月17日
場 所 新中川河川敷及び水面（大杉橋～新金線）
参加者 21,000人
 - ② 水辺の活動交流会
水辺を舞台に環境活動や水上スポーツに取り組んでいる団体の交流、活動発表の場である水辺の活動交流会開催にあたり、関係機関との調整・支援を行った。
日 程 11月24日、25日
場 所 タワーホール船堀
参加団体 環境団体 10
水上スポーツ団体 3
 - ③ 江戸川の稚アユ救出作戦
江戸川は常時、水門や堰で閉められ、稚アユが遡上しづらい状況となっている。Eボートで水閘門通過することで、稚アユを遡上させる環境学習イベントを支援した。
日 時 4月15日
場 所 江戸川水閘門
参加者 220人
- (32) 交通安全対策事業 【駐車駐輪課】 29,865千円
交通事故から生命と生活を守るため、関係機関等と連携を密に安全対策を推進した。
- ① 交通安全運動及び啓発活動

ア 春の全国交通安全運動	4月 6日～4月15日
イ 秋の全国交通安全運動	9月21日～9月30日
ウ 自転車安全走行パネル展	5月21日～5月21日・9月10日～9月14日
エ 自転車安全利用 TOKYO キャンペーン	5月 1日～ 5月31日
オ TOKYO交通安全キャンペーン	12月 1日～12月 7日
カ 飲酒運転させない TOKYO キャンペーン (春季)	3月15日～ 3月21日
	(夏季) 7月20日～ 7月26日
	(年末) 12月20日～12月26日
 - キ 「交通安全区民の集い」 9月 8日 小岩アーバンプラザ 400名参加

・区及び各警察署、交通安全協会合同による交通安全行事

重 点 目 標	
春 の 重 点 目 標	子どもと高齢者の交通事故防止 1. 自転車の安全利用の推進 2. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシート の正しい着用の徹底 3. 飲酒運転の根絶 4. 二輪車の交通事故防止
秋 の 重 点 目 標	子どもと高齢者の交通事故防止 1. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗 中の交通事故防止 2. 全ての座席のシートベルトとチャイル ドシート の正しい着用の徹底 3. 飲酒運転の根絶 4. 二輪車の交通事故防止

② 啓発活動

ア 懸垂幕、垂れ幕の掲出・ポスター掲示・「広報えどがわ」掲載・ビデオ広報・庁舎内啓発放送・巡回広報・全庁用車へのマグネットシートの取り付け。

イ チラシ・リーフレット・グッズ等による交通安全の呼びかけの実施。

項 目	数 量	項 目	数 量
○ 広報えどがわ掲載	12回	○ グッズ	
○ 二輪車用ミニチラシ	63,000枚	・ サイクルリフレクター	10,000個
○ 交通死亡事故抑止チラシ	20,000枚	・ 反射シール類	6,000枚
○ 反射材付オリジナルバック (区民の集い用)	400枚	・ ダイナモLEDライト	288個
○ ストップマーク(路面表示)	1,000枚		
○ 飲酒運転根絶シール	600枚		

③ その他

- 交通安全のまとめ 500冊
- 小学校自転車運転免許教室 55校 4,548名
- 中学生自転車交通安全教室 11校 5,617名
- 高校生交通安全教室 3校 1,800名
- 幼児・保護者交通安全教室 14回 662名
- 熟年者交通安全教室 8回 226名
- 区行事及び地域行事での啓発活動 10回
- 交通安全協会の広報啓発活動への補助金
(小松川・葛西・小岩安全協会へ各1,500千円)

- (33) 交通事故相談 【駐車駐輪課】 4,267千円
交通事故により区民が被る被害の緩和を図るため、事故後の適切な処理についての、助言等を行うことにより円満な解決を促進した。(件)

	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
新規相談	304	231	73
再相談	38	44	△6
合計	342	275	67

- (34) 水辺環境の整備並びに管理運営に係る基本方針に関する事務 【計画課】

海や大河川の雄大な水辺空間、内河川等の身近な水辺空間を街づくりに生かした「遊水都市江戸川区」を創出するため、水辺環境整備を積極的に進めるとともに、国や都など関係機関との調整を行い、事業の促進を図った。

① 荒川整備計画の調整

ア 「荒川将来像計画」に基づき、国土交通省とともに区民公募による「えどがわく荒川市民会議」を開催した。今年度は集大成として、「2010推進計画」に基づく、「地区別計画書」の内容について議論を行った。(2回)

イ 子供たちの河川活動推進を目的とする河川活動推進を目的とする「下平井水辺の楽校」の活動に関し、関係機関との調整を行った。

ウ 荒川下流部の沿川2市7区の首長及び国土交通省荒川下流河川事務所長で構成する「荒川の将来を考える協議会」において、魅力ある川づくり、地域づくりについて検討を進めた。(2回)

エ 荒川下流域の一斉清掃を行う「荒川クリーンエイド」を始め、各種イベントに積極的に参加し、河川愛護の意識高揚を図った。

② 江戸川整備計画の調整

江戸川河川敷のより安全な利用や親水緑道への流水維持のための水利権の整理について、国土交通省江戸川河川事務所と協議、調整を行った。

③ 旧中川整備計画の調整

ア 旧中川をより親しみやすく、より利用しやすくするために関係機関と調整を図った。

イ 旧中川等の内部河川整備のあり方や利用について、住民との意見交換の場である「江東内部河川流域連絡会」の開催に関し、東京都と調整を図った。

ウ 江戸川・江東両区の地元町会が主催する「旧中川灯ろう流しを行う会」について、東京都や江東区と調整を図り、開催に向けて支援を行った。

エ 旧中川の環境向上を目的として、サクラ等植栽の調整を行った。平成24年度 5本(計264本)

④ 新中川整備計画の調整

高水敷未整備区間の早期整備について、東京都と調整を図った。

⑤ 中川整備計画の調整

地球温暖化対策として、コンクリート堤防の緑化について、東京都と協議・調整を図り実施した。

⑥ 旧江戸川整備計画の調整

地域の防災性を高めるため、スーパー堤防を伴う(仮称)今井防災公園の整備に向けて、東京都と協議・調整を図った。

⑦ 総合治水計画の策定事務

中川・綾瀬川流域対策協議会及び東京都総合治水対策協議会の調整事務を行った。また、総合治水推進週間における啓蒙活動に協力した。

⑧ 全国川サミットに関する事務

「第21回全国川サミット in 取手」に参加した。

平成24年10月13日～14日 千葉県取手市

第2目 街づくり推進費

- (1) 街づくり推進に伴う移転資金貸付に関する事務 【庶務課】 1, 203千円
 都市計画道路、区画整理、再開発等の街づくり事業に伴って家屋等の移転が必要となった人に、資金を貸し付けることにより、事業を促進し、住みよい街づくりの推進に資した。

種 別	24年度 (a)		23年度 (b)		(a) - (b)	
	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)	件数	貸付金額 (千円)
区 画 整 理	1	700	0	0	1	700
道 路 事 業	0	0	1	18,500	△1	△18,500
ス ー パ ー 堤 防	0	0	0	0	0	0
地 区 計 画	0	0	0	0	0	0
合 計	1	700	1	18,500	0	△17,800

第3目 駐車駐輪対策費

- (1) 駐車対策事業 【駐車駐輪課】 6, 705千円

① 法駐車防止連絡協議会

区をあげての運動として展開するため、住民団体、関係行政機関の参加による違法駐車防止連絡協議会を開催した。

総 会 1回開催 (5月15日)

② 違法駐車防止キャンペーン

主要駅頭などで区民、警察、区によるキャンペーンを実施し、区民各層へ広く違法駐車防止アピールを行った。

○6月27日

区 分	式 典	参加者 (人)	啓発チラシ・ステッカー等配布 (枚)
篠崎駅南口	18:20	450	1,400

○7月5日

区 分	式 典	参加者 (人)	啓発チラシ・ステッカー等配布 (枚)
小岩駅北口	18:00	850	3,000

○7月7日

区 分	式 典	参加者 (人)	啓発チラシ・ステッカー等配布 (枚)
東部フレンド公園	10:30	600	1,200

○11月17日

区 分	式 典	参加者 (人)	啓発チラシ・ステッカー等配布 (枚)
平井駅北口	10:00	580	2,000

○11月23日

区 分	式 典	参加者 (人)	啓発チラシ・ステッカー等配布 (枚)
船堀トキビル前広場	10:00	500	800
一之江駅西口交通広場	11:00	650	2,000
合 計	-	1,150	2,800

③ 日常活動の推進

重点地域において区民、警察、区が協働し、合同の違法駐車防止パトロールを定期的に継いで実施した。また、重点地域以外の区内各地域で自主的に実施された町会、商店会等による自主パトロールについても支援を行った。

ア 重点地域違法駐車防止パトロールの実施

毎月、継続的な違法駐車防止啓発活動として、区民、警察、区による合同パトロールを実施し、

駐車禁止ステッカーの貼付、口頭による防止呼びかけ、時間貸し駐車場への誘導、広報車による周辺広報を行った。

重点地域	実施回数 (回)	参加人数(人)			
		区民	警察	区	合計
平井駅通り	2	18	2	9	29
葛西駅西通り	20	104	39	58	201
西葛西駅南・東通り	15	37	2	49	88
船堀駅周辺	15	162	0	50	212
小岩駅フラワーロード	18	125	29	78	232
合計	70	446	72	244	762

イ 重点地域以外の違法駐車防止自主パトロール支援

各地区の特性を生かして住民が自主的に行う違法駐車防止パトロールに対して支援を行った。

団体名	実施月日	実施回数(回)	参加人数(人)
松江地区商店会	毎月第2金曜日	7	66
小岩北口町会・商店会	毎月5日	9	82
清新北ハイツ自治会	毎月第3日曜日	7	59
環境をよくする東部地区協議会	定例第1日曜日	4	129
環境をよくする鹿骨地区協議会	12月第1土曜日	1	54
なぎさニュータウン自治会	毎月第3日曜日	7	164
合計		35	554

ウ 交通安全指導員によるパトロール

パトロールカーで区内を巡回パトロールし、違法駐車車両に警告ステッカー、駐車場マップ等を貼付するほか、口頭による周辺時間貸し駐車場への誘導、悪質車両の警察への通報等を行った。また、区民との違法駐車防止パトロールに同行し、徒歩による啓発活動のほか車両による巡回パトロールも実施した。

駅・地区	出動回数	出動人員
一之江	70	139
松江	46	87
平井	35	74
葛西	99	199
西葛西	102	196
船堀	88	170
臨海町	38	79
小岩	101	206
瑞江	80	164
篠崎	89	180
その他	248	499
合計	996	1,993

エ 違法駐車防止PR等

- 時間貸し駐車場マップの配布
- 広報えどがわへの掲載
- 違法駐車防止プレート設置・交換
- 懸垂幕、ミニ垂れ幕の配布、
- 違法駐車防止キャンペーン、地域まつり等でのPR活動
- 都バス、京成バス車内放送の実施
- パトロールカー、広報車による該当PR

オ パトロールカーの活用

昼間は違法駐車防止等の啓発、夜間は防犯パトロールとして活動した。

(2) 駐輪対策 【駐車駐輪課】

1, 194, 544千円

① 総合自転車対策の推進

駅周辺の放置自転車は、災害時の避難や緊急車両の通行の妨げになると同時に、まちの顔である駅前の景観も損なっている。駅周辺の放置自転車0（ゼロ）を目指すとともに、まちの景観や秩序を取り戻し、安全安心のまちづくりをすすめるため、総合自転車対策を推進した。

- ア 使用料制駐輪場への移行
- イ 放置禁止区域をエリア制（面規制）に変更
- ウ 業務委託の駅別一本化
- エ マナー向上＝自転車運転免許証の発行等

② 自転車駐車場・使用料の徴収

管理人を配置した使用料制駐輪場の運営・管理を行い、駅周辺に来る自転車利用者に対して、駐輪場への誘導を図った。

〈駐輪場の状況〉

区 分	収容台数 (台)	面積 (㎡)	徴収額 (円)	当日利用 (件)	定期利用 (件)	使用料制 移行時期
一之江駅西口駐輪場	2,500	2,807.68	56,096,800	203,294	11,918	H17. 4. 1～
一之江駅北口駐輪場	1,380	1,500.12	22,591,900	148,795	3,933	H17. 4. 1～
一之江駅東口駐輪場	756	132.47	9,734,200	150	3,405	H23. 4. 1～
東大島駅駐輪場	1,200	958.00	8,534,400	33,686	1,693	H17.10. 1～
平井駅北口駐輪場	3,000	2,800.00	58,343,800	210,629	12,593	H12. 4. 1～
平井駅西駐輪場	25	45.90	881,800	0	136	H18. 4. 1～
平井駅東駐輪場	297	350.79	16,498,000	158,352	0	H19.11. 1～
平井駅南口駐輪場	756	132.47	13,253,500	0	4,205	H21.10. 1～
船堀駅中央駐輪場	1,500	465.00	28,201,400	0	8,752	H18.10. 1～
船堀駅東1号駐輪場	250	265.60	5,445,900	0	1,479	H18.10. 1～
船堀駅東2号駐輪場	700	469.90	17,099,400	147,186	581	H18.10. 1～
船堀駅西1号駐輪場	840	1,124.31	15,612,900	0	4,846	H18.10. 1～
船堀駅西2号駐輪場	710	966.60	13,415,500	50,011	2,642	H18.10. 1～
葛西駅東口駐輪場	4,900	2,700.00	85,930,200	254,689	19,688	H20. 4. 1～
葛西駅東2号駐輪場	400	2,137.32	9,926,300	22,911	1,480	H20. 4. 1～
葛西駅西口駐輪場	4,500	2,900.00	91,899,800	346,668	20,210	H20. 4. 1～
西葛西駅北口駐輪場	2,350	2,623.61	60,442,900	281,950	10,001	H12. 4. 1～
西葛西駅南口駐輪場	2,000	2,386.05	53,645,000	268,712	8,277	H12. 4. 1～
西葛西駅東駐輪場	400	606.11	6,998,700	0	2,110	H17.10. 1～
西葛西駅東2号駐輪場	600	1,034.47	7,205,800	48,077	0	H21.10. 1～
西葛西駅西駐輪場	800	1,252.42	7,712,500	28,379	986	H17.10. 1～
葛西臨海公園駅東駐輪場	1,430	886.79	23,405,400	67,400	5,208	H17.10. 1～
葛西臨海公園駅西駐輪場	1,740	1,083.21	31,753,400	154,656	5,740	H17.10. 1～
小岩駅東駐輪場	1,540	1,665.60	33,846,400	91,307	7,435	H17.10. 1～
小岩駅西1号駐輪場	890	835.14	12,704,400	0	3,708	H17.10. 1～
小岩駅西2号駐輪場	1,940	2435.27	24,547,600	0	7,488	H17.10. 1～
小岩駅西3号駐輪場	1,800	1,986.31	24,114,700	69,371	5,654	H17.10. 1～
瑞江駅南口駐輪場	4,000	4,800.00	95,556,700	402,333	17,130	H17.10. 1～
瑞江駅東1号駐輪場	440	488.00	6,394,700	0	2,213	H17.10. 1～
瑞江駅東2号駐輪場	1,290	1,050.00	19,727,000	0	5,624	H17.10. 1～
瑞江駅東3号駐輪場	250	284.00	5,266,300	0	1,720	H17.10. 1～
瑞江駅東4号駐輪場	520	483.00	9,151,500	76,331	0	H19. 4. 2～
瑞江駅北駐輪場	1,200	1,327.93	28,093,800	151,237	4,312	H21.12. 1～
篠崎駅東駐輪場	1,100	1,038.21	13,497,900	2,732	5,210	H20. 6. 1～
篠崎駅西口駐輪場	2,800	3,600.00	68,290,200	293,110	12,068	H20. 6. 1～
合 計 (35 か所)	50,804	49,622.28	985,820,700	3,511,966	202,445	

〈使用料〉

(円)

区 分	当日利用	定期利用			
		1 か月		3 か月	
		一般	学生	一般	学生
自転車	100	1,800	1,000	4,900	2,700
原付バイク	200	3,600	3,000	9,800	8,000
自動二輪	300	—	—	—	—

※ 2階で露天の場合5割減額。

③ 自転車置場(登録制)の推進

総合自転車対策を実施していない駅で、自転車置場の適正利用と駐輪秩序を維持するため、自転車等の登録を推進した。

〈自転車置場の状況〉

() 内置場数

駅 名	区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
京成小岩駅(4)	収容台数	登録	1,400	1,400	0
		一時	80	80	0
	登録承認台数	自転車	1,288	1,284	4
		原付バイク	10	11	△1
		合計	1,298	1,295	3

④ 登録手数料の徴収

自転車利用登録申請の際に、登録手数料を徴収した。

自転車 2,000円 原付バイク 3,000円

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)	
自転車	台数(台)	174	1,324	△1,150
	徴収金額	348,000	2,648,000	△2,300,000
原付バイク	台数(台)	3	14	△11
	徴収金額	6,000	42,000	△36,000

⑤ 放置自転車等の撤去、処分

駅前広場及び周辺道路の機能を確保しまちの景観を守るため、放置自転車等の撤去を実施した。

〈放置自転車等の撤去実施日数及び撤去台数〉

駅 名	撤去実施日数 (日)	撤去台数 (台)	処分台数 (台)	置場面積 (㎡)	収容台数 (台)
小岩駅	326	2,451	1,291	1,083.43	1,000
平井駅	262	3,528	1,141	908.00	1,300
葛西駅	243	6,520	1,835	1,062.71	1,000
西葛西駅	279	8,853	2,126	4,092.72	1,800
船堀駅	259	2,019	870	618.38	400
一之江駅	341	1,952	691	1,024.10	1,200
瑞江駅	264	3,472	1,116	702.60	800
篠崎駅	318	1,548	673	897.10	1,000
京成小岩駅	31	366	159	0	0
葛西臨海公園駅	120	274	166	45.00	60
東大島駅	108	226	76	0	0
合 計	2,551	31,209	10,144	10,434.04	8,560

⑥ 放置禁止区域外撤去実績

(台)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
撤去台数	1,488	1,699	△211
処分台数	1,488	1,699	△211

第4目 防災対策費

(1) 防災計画・防災センターに関する事務 【防災危機管理課】 29,569千円

① 地域防災計画の見直し

東日本大震災で得た教訓を活かし、上位計画である都地域防災計画の内容や区の地域特性を踏まえ、区民にわかりやすい計画とするため、時系列を意識した対応手順をより具体的かつ明確に整理し、実行力のある防災計画として見直しを行った。

(主な検討課題)： ①避難行動②情報共有③災害時要援護者対応④避難所開設・運営⑤医療⑥給水
⑦食料・物資供給⑧受援対策⑨帰宅困難者対応⑩遺体処理・安置・埋葬
⑪住家被害認定調査・り災証明発行⑫災害廃棄物処理⑬仮設住宅

② 防災計画関係事務

災害時に効果的な災害応急活動を実施するため、防災関係機関との連携の強化に努めた。

ア 防災会議

会議名	開催	主な協議内容
防災会議幹事会	平成24年6月14日	・地域防災計画の時点修正及び、計画見直しの検討概要説明 ・総合防災訓練実施要領(案)
防災会議	平成24年7月5日	
第二回防災会議幹事会	平成24年12月21日	・地域防災計画修正(素案)
第二回防災会議	平成25年3月6日	・地域防災計画修正(案)

イ 協力協定の充実

(ア) 協定及び覚書締結

- ・ 社団法人東京建築士会江戸川支部
災害時における建築物応急危険度判定及び避難施設等の点検に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 一般社団法人東京都建築士事務所協会江戸川支部
災害時における建築物応急危険度判定及び避難施設等の点検に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 一般社団法人江戸川建設業協会
災害時における建築物応急危険度判定及び避難施設等の点検に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 東京土建一般労働組合江戸川支部
災害時における民間住宅の相談業務等に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 東京建設従業員組合
災害時における民間住宅の相談業務等に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 首都圏建設産業ユニオン城北支部
災害時における民間住宅の相談業務等に関する協定(平成24年4月24日)
- ・ 小松川警察署、葛西警察署、小岩警察署
災害時における帰宅困難者の一時受入施設の確保等に関する覚書(平成24年6月8日)
- ・ ヒノデ第一交通株式会社
災害時における帰宅困難者支援及び情報提供等に関する協定(平成24年6月11日)
- ・ 株式会社ジェイコムイースト
災害時における放送に関する協定(平成24年8月31日)

- ・有限会社中和建設
災害復旧に関する協定（平成 24 年 9 月 4 日）
- ・学校法人守屋育英学園関東第一高等学校
災害時における避難所等の利用に関する協定（平成 25 年 1 月 31 日）
- ・一般社団法人関東地域づくり協会
災害等における復旧事業の支援等に関する協定（平成 25 年 2 月 20 日）
- ・都立小岩特別支援学校
災害時における障害者等を対象とした避難所施設利用に関する協定（平成 25 年 3 月 26 日）
- ・江戸川区熟年者福祉施設連絡会
災害時における介護を要する高齢者等の受入施設に関する協定（平成 25 年 3 月 27 日）
- ・NTT 東日本ー東京サービス運営部東フィールドサービスセンタ
特設公衆電話の設置・利用に関する覚書（平成 25 年 3 月 27 日）

(イ) 災害時協力協定団体連絡会の開催

災害時における迅速な応急活動の実施を目的に、本区の防災の取り組みや計画の見直し、更には、協力協定団体との円滑な協力体制を整備するための調査説明を行った。

日 時：平成 24 年 10 月 31 日（水）午後 3 時～午後 4 時

会 場：グリーンパレス 5F 孔雀 1・2

参加者：93 団体

③ 震災対策検討会議の開催

江戸川区地域防災計画の見直しに関する内容（計画修正の体制、検討課題、計画素案等）の報告及び検討を行った。

会 議 名	開 催	主な協議内容
第 5 回震災対策検討会議	平成 24 年 9 月 19 日	地域防災計画見直しの方針、重要検討課題、検討体制
第 6 回震災対策検討会議	平成 24 年 12 月 13 日	地域防災計画修正（素案）

④ 職員防災訓練

職員訓練を始め、特別非常配備態勢時における避難所開設訓練や、避難所開設指定職員と学校・地域住民との打合せ等を実施した。また、避難所開設・運営をより具体的にイメージし、事前対策の気づきを促進させる、避難所運営ゲーム（HUG 訓練）を、避難所開設指定職員のみならず学校・町会とも実施した。

ア 職員訓練

実 施 日	訓 練 内 容	対 象 ・ 人 数
毎月第二水曜日	MCA 無線通信訓練	無線局を設置した事業所等 38 局 (6 月・9 月・12 月・3 月は 78 局)
平成 24 年 10 月 30 日	応急給水訓練(都立篠崎公園他)	一般職員 約 60 名
平成 25 年 2 月 8 日	災害対策本部設置・運営演習	幹部会会員 82 名

イ 避難所開設訓練

区 分	訓 練 内 容	対 象 ・ 人 数
平成 24 年度	避難所開設訓練 (町会防災訓練・打合せ等含む)	47 校 一般職員 639 名
	HUG 訓練	13 校 一般職員・教職員・町会 221 名

(2) 総合防災訓練事業 【防災危機管理課】

14, 175千円

① 江戸川区総合防災訓練

区部直下型地震が発生し、広域的な被害が発生しているとの想定で、避難所での防災機関・協定団体等との連携訓練や、ボランティアの協力による避難所での応急救護訓練を実施した。

ア 実施概要

実施月日	平成24年7月26日	実施会場	江戸川河川敷(江戸川大橋上流)
参加団体	48機関 4協力団体	参加総数	3,150人(参加団体1,352人・参加参観者1,798人)

イ 団体別参加者内訳

(人)

NO	団体名	人員	NO	団体名	人員	
1	江戸川区	415	31	東京ガス(株)東部支店	11	
2	江戸川区教育委員会		32	(社)東京都自動車整備振興会		
3	小松川警察署			江戸川支部	10	
4	葛西警察署	52	33	東京江戸川自動車解体商興会	7	
5	小岩警察署		34	江戸川区米穀小売商組合連合会	16	
6	江戸川消防署	280	35	東京都麺類協同組合小松川支部	32	
7	江戸川消防団		36	東京都麺類協同組合小岩支部		
8	江戸川消防署		37	(社)東京都トラック協会江戸川支部	3	
	災害時支援ボランティア		38	江戸川資源リサイクル事業協同組合	3	
9	葛西消防署			赤帽首都圏軽自動車運送協同組合		
10	葛西消防団			城東支部	4	
11	葛西消防署			39	ジェイコムイースト江戸川	2
	災害時支援ボランティア			40	(株)エフエムえどがわ	8
12	小岩消防署			41	東部南西防災支援通信隊	9
13	小岩消防団			42	(社)江戸川建設業協会	30
14	小岩消防署		43	(株)アクティオ	6	
	災害時支援ボランティア		44	(公社)東京都獣医師会江戸川支部	5	
15	江戸川・葛西・小岩		45	(株)フジムラ	5	
	消防少年団		46	(株)NTTドコモ丸の内支店	10	
16	陸上自衛隊	14	47	江戸川区機械設備防災協力会	16	
17	海上保安庁	9	48	江戸川区電気設備防災協力会	10	
18	江戸川・小岩・葛西郵便事業(株)	18		愛国高校(協力団体)	72	
19	江戸川・小岩・葛西郵便局(株)			ボーイスカウト(協力団体)		
20	水道局東部第一支所			江戸川ろう者協会		
21	水道局江戸川営業所		山崎製パン(株)松戸工場			
22	下水道局東部第二下水道事務所	10				
23	(一社)江戸川区医師会	13				
24	(公社)江戸川区歯科医師会	12				
25	江戸川区柔道接骨師会	10				
26	(公社)江戸川区薬剤師会	20				
27	江戸川薬業協同組合	6				
28	江戸川区赤十字奉仕団	127				
29	(株)NTT東日本一東京	30				
30	東京電力(株)江東支社	11				

ウ 訓練項目

- ①情報収集活動 ②情報提供活動（警察・消防・自衛隊・郵便局・区土木部）③水道復旧活動
 ④都市ガス復旧活動 ⑤電気復旧活動 ⑥通信設備の応急復旧活動 ⑦道路陥没復旧活動 ⑧重機提供活動
 ⑨事故車両からの救出活動 ⑩倒壊家屋からの救出活動（自衛隊）⑪倒壊家屋からの救出活動（消防署）
 ⑫倒壊ビルからの救出活動（ハイパーレスキュー）⑬江戸屋形船の資器材及び人員の輸送
 ⑭避難所情報提供活動 ⑮避難所開設活動 ⑯給水活動 ⑰医療救護所開設活動 ⑱応急救護活動
 ⑲医薬品輸送活動 ⑳情報提供活動（FMえどがわ）㉑市川市への救援物資輸送活動
 ㉒緊急物資輸送活動 ㉓水難救助活動 ㉔炊き出し用米穀輸送活動 ㉕事故車両及び放置車両の撤去活動
 ㉖炊き出し活動 ㉗情報提供活動（FMえどがわ）㉘負傷者搬送活動 ㉙倒壊家屋火災消火活動
 ㉚高層ビルからの救出活動 ㉛炊き出し物資配付 ㉜一斉放水

エ 住民訓練コーナー

- ①起震車による地震体験 ②煙体験 ③初期消火訓練 ④応急救護訓練 ⑤通報訓練 ⑥災害用伝言ダイヤル171体験
 ⑦非常時の分電盤操作体験 ⑧災害用伝言板サービス体験

オ PRコーナー

東京都獣医師会江戸川支部、江戸川ろう者協会、東京都下水道局、江戸川区土木部・危機管理室

(3) 地域防災に関する事務 【防災危機管理課】 59,967千円

① 地域防災力の強化

区民の防災意識の向上を図るとともに、地域における自主的な防災体制を強化するため、関係機関と連携し、防災組織の指導・育成に努めた。

ア 防災組織の現況

防災組織名	組織構成	
自主防災組織	270組織	234,413世帯
区民消火隊	44隊	440人

イ 防災組織装備助成の実施状況

	区民消火隊
助成内訳	消火ポンプ点検整備 44台

ウ 地域防災訓練・防災座談会等の実施状況 (回・人)

地域防災訓練		講習会・座談会	
回数	人員	回数	人員
170	24,866	70	6,040

エ 中学生対象の防災講習会の開催

開催日	学校名	参加者数
平成24年9月29日	学校でキャンプ体験	150名

オ 地震体験車の運用

利用回数	体験人員
111回	11,917人

カ 防災講演会の実施状況

回数	人員
58回	4,641人

② 地域配備消火器の維持管理

初期消火体制の強化のため、地域配備消火器の薬剤詰替・定期点検等を実施した。

ア 地域配備消火器の現況

(本)

中央	小松川	葛西	小岩	東部	鹿骨	合計
970	614	1,708	1,132	708	561	5,693

イ 消火器・格納箱取替等

(本・箱)

区分	消火器	格納箱
平成24年度	※1 558	※2 432

※1…粉末+強化液+中古 ※2…取付(新品・中古)+交換取付(新品・中古)

ウ 薬剤詰替

(本)

区分	初期消火	訓練	期限切れ	その他	合計
平成24年度	4	0	369	39	412

③ 備蓄物資・資機材の確保

品名	購入数
粉ミルク入替え	3,192 缶
救護所用医療用具詰替え	15 種類

④ 防災施設の整備

災害への備えと地域環境の変化に合わせた防災施設の整備、及び「住宅等整備事業における基準等に関する条例」により設置された防災貯水槽の検査を6件行った。

〈防災施設の現況〉

防災施設名	か所数
防災備蓄倉庫	21 か所
防災貯水槽	387 基
避難場所案内板	43 基
避難道路標識	2 基

(4) ブロック塀等撤去費助成事業 【保全課】

17,400千円

局地的な水害に備え、資器材の補充と適正な備蓄管理を行った。

また、災害時におけるブロック塀等の倒壊を未然に防ぎ、避難路を確保することを目的としたブロック塀等撤去費助成事業を実施した。

工事種別	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
助成件数(件)	2	3	△1

(5) 防災情報設備管理・整備の推進 【防災危機管理課】

135,636千円

① 防災行政無線機器の維持管理及び増設

正確で迅速な情報収集並びに広報のために機器の維持管理を行った。また、屋外受信機を小松川ゆきやなぎ公園外17か所に増設、屋内受信機をえどがわ環境財団外5か所に増設した。

〈防災行政無線の現況〉

(基)

種 別		既設置数	24年度増減数	合 計
固 定 系	基 地 局	2	0	2
	中 継 局	0	1	1
	屋外受信機	272	18	290
	屋内受信機	355	6	361
移 動 系	基 地 局	2	0	2
	携 帯 無 線 機	21	0	21
M C A 無 線	基 地 局	2	△1	1
	半固定無線機	71	1	72
	車 載 無 線 機	190	0	190
	携 帯 無 線 機	29	5	34
	内 線 用	5	0	5
	G P S 用	2	0	2

② 緊急地震速報の運用

平成 20 年 10 月 1 日から区内の全小・中学校、各事務所、図書館及びコミュニティ会館等に設置し、平成 25 年 3 月現在、250 か所で運用している。12 月 3 日には防災行政無線 272 基を用いて試験放送を実施した。

緊急地震速報	既設置数	24 年度増減数	合 計
	249	1	250

③ 防災放送確認ダイヤルの設置 ㊦

平成 24 年 4 月より防災行政無線で放送された内容を、電話で確認できるサービスを開始した。

④ エリアメール・緊急速報メールの運用

NTTDoCoMo のエリアメールは平成 22 年 11 月から、KDDI とソフトバンクの緊急速報メールは平成 24 年 4 月より運用している。11 月 21 日及び 12 月 3 日に防災行政無線の試験放送と共に訓練メールを発信した。

⑤ 災害用 PHS の設置

平成 24 年 3 月から区内の小・中学校、公立私立幼稚園・保育園、各事務所等に設置し、320 か所で運用している。

⑥ FMえどがわ割込装置の運用 ㊦

平成 24 年 11 月に設置をし、12 月より毎月第二第四木曜日の定期放送を開始した。

(6) 水防対策の推進 【防災危機管理課】

14,398千円

① 江戸川区総合水防訓練

台風や集中豪雨の到来に備え、区と消防署及び関係機関が連携して実践的な訓練を実施した。

ア 実施概要

実施月日	平成 24 年 5 月 29 日	実施会場	都立宇喜田公園
参加団体	14 機関	参加総数	310 人 (参加団体 253 人・参加参観者 57 人)

イ 訓練項目

- (ア)月の輪工法（区職員）(イ)かまつき工法・地下浸水防止工法・応急処置展示（葛西消防署・消防団）(ウ)積土のう工法（小岩消防署・消防団）(エ)改良積土のう工法（江戸川消防署・消防団）(オ)せき板工法（区災害時復旧協力会社 17 社）

ウ 住民体験コーナー

- (ア)半地下模型(イ)雨ますくん(ウ)土のうステーション

② 江戸川区複合災害対策

ア 講演会の実施

講演会名	開催	参加者	主な内容等
防災講演会	平成 24 年 5 月 21 日	182 名	防災会議委員、区議会議員及び区管理職を対象に複合災害の避難計画検討についての成果を報告
防災セミナー	平成 24 年 7 月 14 日	478 名	町会・自治会の会長及び防災担当者を対象に複合災害時の避難行動について講演

イ 複合災害リーフレットの作成

東日本大震災の被災地における未曾有の被害を踏まえ、江戸川区が抱える最悪の災害リスク（複合災害）及び避難行動のあり方を取りまとめたリーフレットを作成した。

- (7) リアルタイム浸水シミュレーションの検討について 【計画課】 3, 734千円

雨量計や定点カメラによる観測データを基に、台風やゲリラ豪雨等に伴う内水氾濫のシミュレーション解析を行い、安全性の向上に努めた。

- (8) 消防団に関する事務 【防災危機管理課】 20, 056千円

① 消防団に関する事務

地域に密着した防災機関として、火災・水害等の防災活動・警戒等の任務にあたる消防団に対し補助金の交付を行った。

ア 消防団の現況 (分団・人)

団体名	分団数	定員	現員	過△不足数
江戸川消防団	10	350	332	△18
葛西消防団	8	300	246	△54
小岩消防団	8	450	417	△33
合計	26	1,100	995	△105

イ 消防団補助金 (千円)

団体名	運営費	福祉共済掛金	合計
江戸川消防団	4,765	1,400	6,165
葛西消防団	4,050	1,080	5,130
小岩消防団	5,375	1,740	7,115
合計	14,190	4,220	18,410

ウ 消防団員の任免等

(人)

団体名	任命	退団	補職
江戸川消防団	20	20	18
葛西消防団	19	20	17
小岩消防団	15	28	25
合計	54	68	60

エ 消防団運営委員会の開催

都知事の諮問に基づき、消防団に関する事項を審議した。

開催回数	2回（平成24年4月・6月）
諮問事項	開催日 平成24年4月17日 東日本大震災を踏まえ、地域特性に応じた即時性の高い消防団活動について。（平成23年8月24日付諮問）
	開催日 平成24年6月4日 東日本大震災を踏まえ、地域特性に応じた即時性の高い消防団活動について。（平成23年8月24日付諮問）

第2項 土地区画整理費

第1目 土地区画整理総務費

(1) 建築行為等の許可 【区画整理課】

土地区画整理事業施行中の区域内において、土地区画整理法第76条の規定に基づく建築行為等の許可を行った。

種 別	24年度	23年度
建築物(件)	209	209
工作物(件)	0	0

(2) 組合施行土地区画整理事業 【区画整理課】

事業の早期完成を目指し、積極的に技術上の指導や助言及び支援、事業調整に努めた。

組 合 名	面積(ha)	事業決定	換地処分	進捗状況
葛 西	93.00	S44.12.6	H22.1.8	H25年度組合解散予定
東 葛 西	38.92	S62.8.10	H21.4.28	H24.1.16 解散認可
西 篠 崎	2.9	H18.12.25	H24.6.6	H25年度組合解散予定

(3) 都施行土地区画整理事業 【区画整理課】

74,305千円

地下鉄新宿線瑞江駅及び篠崎駅周辺で実施している東京都施行事業の推進を図るため、積極的に協力した。

また、瑞江駅西部地区は、都市計画道路以外の区画街路の電線類地中化を進めた。

地 区 名	面積(ha)	事業決定	事業年度	進 捗 状 況
瑞 江 駅 西 部	30.38	H6.7.11	H6～ H29	仮換地指定 100% 移転棟数 985 棟(89%)
篠 崎 駅 東 部	19.35	H7.5.24	H7～ H29	仮換地指定 97% 移転棟数 634 棟(97%)

第2目 土地区画整理事業費

(1) 瑞江駅北部地区 【区画整理課】

48,868千円

事業収束に向け、換地処分の公告を行い清算事務に着手した。

① 審議会・まちづくりニュース

区 分	24年度	23年度
土地区画整理審議会の開催	1回(第119回)	3回(第116～118回)
まちづくりニュースの発行	3回(No.105～107)	5回(No.100～104)

② 換地処分の公告 平成25年1月15日

③ 清算金交付・徴収事務

区 分	換地処分日	24年度	23年度
清算金交付事務	H25.1.15	81件	—
清算金徴収事務	〃	285件	—

仮清算分割徴収事務を実施(23年度52件、24年度26件)

(2) 一之江駅西部地区 【区画整理課、保全課】

15,403千円

事業収束に向け、清算事務を進めた。

① 清算金交付・徴収事務

区 分	換地処分日	24年度	23年度
清算金交付事務	H24. 1. 12	—	359件
清算金徴収事務	〃	113件	251件

② 地区事務所の解体

③ 一之江しいのき公園の拡張工事を行った。

(3) 篠崎駅西部地区 【区画整理課、保全課】

260,476千円

連鎖型土地区画整理事業により、事業化した4地区のうち、2班・上四地区については清算金の分割徴収の事務を行った。また、第4期地区については、事業街区を拡大する事業計画変更の手続きを進め、造成工事の着手、移転対象者への家屋補償の説明会を実施した。

① 事業計画（第1回変更）決定公告 平成25年1月11日

② 清算金徴収事務

地区名	換地処分日	24年度	23年度
2班	H21. 8. 14	23件	29件
上四	H21. 7. 31	8件	8件

③ 説明会等・まちづくりニュース

区分（地区名）	24年度	23年度
幹事会（全体）	1回（第63回）	4回（第59～62回）
まちづくりだより（全体）	2回（No.54～55）	2回（No.52～53）
地区計画説明会（2班・第4期）	4回	0回
移転対象者説明会（第4期）	5回	3回
造成工事説明会（第4期）	2回	0回
審議会（第4期）	4回（第4～7回）	3回（第1～3回）
評価員（第4期）	1回	1回
まちづくりニュース（第4期）	2回	1回
共同化勉強会（事業化検討）	4回	2回
個別相談会（事業化検討）	28回	9回

(4) 篠崎公園地区まちづくり事業（仮称：上篠崎一丁目北部土地区画整理事業）

【沿川まちづくり課】

8,894千円

① まちづくり事業の検討

高規格堤防及び都市計画道路補助第288号線、都立篠崎公園、江戸川緑地などの各事業について、関係機関と協議・調整を図るとともに、地域住民の意向を踏まえた土地区画整理事業計画の検討を行った。

② 個別相談の実施

事業への理解と協力を得るため、個別相談を実施した。

項目	24年度	23年度
件数（組）	119	115
人数（人）	123	123

③ まちづくりニュースの発行

項目	24年度	23年度
回数	4回（No. 30～33）	4回（No. 26～29）

④ 用地の先行取得（江戸川区用地取得基金を活用）

まちづくり事業地区内（上篠崎一丁目）の事業予定地において、権利者からの早期の生活再建要望に応えるとともに、地区内で再建する権利者の負担軽減につなげるため、事業用地の先行取得を行った。

項目	22年度以前	23年度	24年度	合計
件数（件）	36	9	1	46
面積（㎡）	6,550	1,250	590	8,390

(5) 北小岩地区まちづくり事業（北小岩一丁目東部土地区画整理事業） 【沿川まちづくり課】

270,707千円

① 事業概要

- ・事業計画決定 平成23年5月17日
- ・事業期間 平成23年5月17日～平成28年3月31日
- ・事業面積 約1.4ha

② 土地区画整理審議会の開催

換地設計案の供覧等に向けた審議会を開催した。

項目	24年度	23年度
回数	8回	4回

③ 換地設計案の供覧・個別相談の実施

地域住民の意向を踏まえた換地設計案の供覧・個別相談を行った。

項目	供覧	個別相談	合計
実施権利者数	10人	59人	—
実施延べ人数	11人	90人	101人
実施率	16%	87%	—

④ 個別相談の実施

地域住民との合意形成に向け、まちづくり事業の考え方について、個別相談を行った。

項目	22年度以前	23年度	24年度	合計
件数（組）	598	444	250	1,292
人数（人）	831	507	291	1,629

⑤ 移転補償金に関わる調査・算定

平成23年末までに52棟の調査・算定を行った。平成25年度の移転補償の交渉及び契約に向け、未調査の権利者に対し説明を行い、調査を実施した。また、調査算定済の案件についても最終的な算定を実施した。

項目	23年度以前	24年度	未調査	合計
件数（棟）	52	5	9	66

⑥ 用地の取得

権利者からの早期の生活再建の要望に応えるため、用地の取得を行った（基金での取得）。また、買収した用地は、基金から行政財産への振替を行った。

項目	22年度以前	23年度	24年度	合計
契約（㎡）	2,280	0	1,650	3,930
振替（㎡）	0	1,740	387	2,127

※契約は、江戸川区用地取得基金を活用

⑦ まちづくりニュースの発行

項目	24年度	23年度
回数	14回(No. 105～118)	22回(No. 83～104)

第3項 道路橋梁費

第1目 道路橋梁総務費

(1) 街路樹を大きく育てる基金 【保全課】

	23年度末	24年度		24年度末	目的
		積立額	取崩額		
街路樹を大きく育てる基金 (円)	7,358,300	1,834	0	7,360,134	個人や団体・企業からの寄付により、街路樹を大きく育てる事業に活用する。

(2) 新川環境創生事業基金 【街路橋梁課】

	23年度末	24年度		24年度末	目的
		積立額	取崩額		
新川環境創生事業基金 (円)	2,100,652	523	0	2,101,175	新川環境整備に賛同いただいた方々からの寄付金を基に新川環境創生事業基金を設置し整備を行う

第2目 道路維持費

(1) 道路等の維持管理 【保全課】

832,711千円

安全で快適な道路環境の保持・確保のため、道路施設・特定施設の補修・清掃などの維持管理ならびに関係機関との連携による交通環境の向上に努めた。また、常に快適で清潔感のある街なみを創出するため、駅周辺や主要道路を中心に適切な道路補修を行った。

(道路管理数)

- ・延長：1,053,731m
- ・面積：7,127,750㎡

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
車道舗装の補修 (㎡)	16,315	4,534	11,781
側溝等の維持補修 (m)	2,906	1,525	1,381
道路等清掃 (機械) (km)	9,140	9,344	△204
雨水ます清掃 (か所)	7,090	7,911	△821

(2) 自動車駐車場の管理運営 【保全課】

新川地下駐車場、なぎさ南駐車場、東大島駅駐車場の3か所の駐車場を指定管理者による運営を行い、利用者へのサービス向上や効率的な管理運営が図れるよう指定管理者への指導監督を行った。

区分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
指定管理者から区への還元額 (千円)	24,436	23,037	1,399

(3) 街路樹の育成 【保全課】

522,784千円

街路樹の良好な保全（季節感、緑陰等）を行うとともに、「安心して歩ける道づくり」のための迅速な環境改善を図り、より質の高い街路の緑空間とするための適正な維持管理に努めた。

(街路樹管理数)

- ・ 高中木：58,677本
- ・ 低木：962,027本

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
樹木剪定 (本)	17,867	10,019	7,848
枝葉粉砕 (チップ化) (m ³)	1,518	0	1,518
補植 (高中木) (本)	333	250	83
補植 (低木) (株)	16,417	11,069	5,348
植樹帯等除草・清掃 (m ²)	478,763	619,389	△140,626

(4) 交通安全施設の整備 【保全課】

148,612千円

交通事故の減少を図るため、交通事故多発路線を重点に交差点改良（すべり止め舗装）と子供達を守るため学校周辺の路肩のカラー舗装を実施した。

また、人と車が共存できる安全で円滑な道路交通を確保して交通環境の向上を図るため、路面標示等を実施した。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
道路反射鏡 (本)	39	24	15
区画線 (m)	30,187	20,751	9,436
すべり止め舗装 (m ²)	642	812	△170
路肩カラー舗装 (m ²)	2,913	1,704	1,209
音声誘導システム設置 (基)	3	3	0

(5) 私道整備 【保全課】

6,001千円

老朽化が著しい私道の舗装を権利者からの申請に基づき、舗装を実施した。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)	
私道整備	件数 (件)	6	1	5
	面積 (m ²)	549	94	455

第3目 道路新設改良費

(1) 都市計画道路区街13号線工事 【計画課】

3,833千円

都施行の瑞江駅西部土地区画整理事業の区域境にある都市計画道路江戸川区街13号線整備につき東京都及び東京電力と調整を行った。

(2) 都市計画道路の整備 【街路橋梁課】

2,157,537千円

安全で円滑な交通網の確保と快適で潤いのある環境の創出を目指して、都市の基幹施設である都市計画道路の整備に積極的に取り組み、都市基盤の一層の充実を図った。

区施行の都市計画道路事業計画は、10路線29か所延長17,146mであり、そのうち延長8,833mが完成している。引き続き8,313mの早期完成を目指し、積極的に事業用地の確保に努め、街路整備工事を施工した。

① 補助第 264 号線（北小岩）

主要な南北路線である岩槻街道と柴又街道を結び、東西交通の確保を図るため、北小岩地域の延長 822m について、建物調査と用地取得を行った。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 822m 幅員 16m
- ・事業期間 平成20年 1月11日～25年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 5,315㎡ (累計)	106.13 (2,196.16)	718.46 (2090.03)	△612.33
	物件移転件数108件	5	13	△8
	進 捗 率 (%)	41	39	—

※用地取得状況（用地取得基金からの振替ベース）

② 補助第 284・288 号線（中央）

鹿骨地域と中央地域を結ぶ東西交通の確保を図るため、千葉街道から環七通りまでの区間について、補償調査と用地交渉に努め、街路整備工事を施工した。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 703m 幅員 16m
- ・事業期間 平成16年 9月 7日～27年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 6,905㎡ (累計)	0 (6,705.14)	471.54 (6,705.14)	△471.54
	物件移転件数 53件	0	5	△5
	進 捗 率 (%)	97	97	—

※用地取得状況（用地取得基金からの振替ベース）

〔街路整備工事〕

- ・街路整備工事 L=154mを施工した。

③ 補助第 286 号線（中央）

同潤会通りと千葉街道を結び、東西交通の確保を図るため、中央地域の延長 537m について、建物調査と用地取得に努め、街路整備工事を施工した。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 537m 幅員 16m
- ・事業期間 平成 19年 1月25日～28年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 5,099㎡ (累計)	614.78 (3,685.58)	908.22 (3,070.80)	△293.44
	物件移転件数 46件	6	6	0
	進 捗 率 (%)	72	60	—

※用地取得状況（用地取得基金からの振替ベース）

〔街路整備工事〕

- ・街路整備工事及び雨水貯留管整備工事 2件 L=537mに着手した。

④ 補助第 288 号線 (南篠崎)

瑞江駅と篠崎駅を結ぶ交通の確保を図るため、京葉道路から東井堀親水緑道までの延長 1,239m について街路整備工事を施工した。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 1,239m 幅員 16m
- ・事業期間 平成15年 3月 6日～25年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 7,447㎡ (累計)	0 (5,977.73)	85.08 (5,977.73)	△85.08
	物件移転件数 46件	0	3	△3
	進 捗 率 (%)	80	80	—

※用地取得状況 (用地取得基金からの振替ベース)

〔街路整備工事〕

- ・街路整備工事 L=202mを施工した。

⑤ 補助第 288・290 号線 (一之江)

一之江駅西部土地区画整理境から今井街道を結び南北交通の確保を図るため、一之江地域の延長410mについて、用地交渉に努めた。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 410m 幅員 16m
- ・事業期間 平成18年3月15日～27年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 2,263㎡ (累計)	0 (1,548.09)	90.90 (1,548.09)	△90.90
	物件移転件数 25件	0	2	△2
	進捗率 (%)	68	68	—

※用地取得状況 (用地取得基金からの振替ベース)

⑥ 補助第 289 号線 (船堀)

船堀駅及びタワーホール船堀周辺の交通環境の整備と防災性の向上を図るため、新大橋通りから一之江通りまでの延長865mについて、街路整備工事を施工した。

〔事業概要と進捗状況〕

- ・延長、幅員 延長 865m 幅員 16m
- ・事業期間 平成9年12月 1日～25年度
- ・用地取得 完了 (面積 3,943 ㎡ 物件移転 33 件)

〔街路整備工事〕

- ・街路整備工事 L=499mを施工した。

⑦ 補助第 289 号線 (春江)

一之江通りと環七通りを結び、東西交通の確保を図るため、春江地域の延長 597m について、建物調査と用地取得を行った。

[事業概要と進捗状況]

- ・延長、幅員 延長 597m 幅員 16m
- ・事業期間 平成23年5月10日～29年度

全 体 計 画		24年度(a)	23年度 (b)	(a) - (b)
用地取得	面積 8,699㎡ (累計)	2,579.40 (2,818.83)	239.43 (239.43)	2339.97
	物件移転件数 70件	0	0	0
	進捗率 (%)	32	3	—

※用地取得状況 (用地取得基金からの振替ベース)

③ 認可準備路線

補助第289号線(江戸川)及び補助第288号線(北篠崎)の事業認可取得準備を行い、事業の促進を図った。

(3) 家屋の新築時に合わせた細街路の拡幅及び道路境界是正整備工事に関する事務 【庶務課】

270,599千円

- ① 家屋の新築時に確保された後退用地を道路として区が直接整備する制度と建築主自ら施工を希望した場合は、工事費用を助成する制度の2つの方法で、細街路の拡幅を推進した。

ア 拡幅工事件数

(件)

種 別	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
	公道	私道	公道	私道	公道	私道
整備件数 (件)	78	56	88	71	△10	△15
整備面積 (㎡)	466.44	287.43	430.03	320.71	36.41	△33.28

※公道私道同時工事の場合、件数は公道・私道それぞれに含める。

イ 細街路拡幅整備助成

種 別	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
公 道	5	8,365	4	4,893	1	3,472
私 道	1	1,498	0	0	1	1,498
合 計	6	9,863	4	4,893	2	4,970

- ② 家屋の新築時等の機会を利用し、道路境界の是正整備を行った。(件)

種 別	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
是正件数 (件)	154	128	26
是正面積 (㎡)	647.48	378.61	268.87

(4) 道路拡幅整備 【街路橋梁課】

405,922千円

中平井橋周辺道路整備

平井七丁目13番先から補助第120号線までの区間、用地取得が完了し、拡幅整備工事に着手した。

[事業概要]

- ・延長、幅員 延長 131m 幅員 11m
- ・用地取得 完了 (面積 737.24㎡ 物件移転数 4件)

[拡幅整備]

- ・拡幅整備工事 L=131mに着手した。

(5) 道路舗装工事 【保全課】

384,401千円

常に安全で快適な道路環境を保持するため、舗装面に損傷が発生した路線の舗装工事を行った。

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
道路舗装	件数 (件)	10	18	△8
	延長 (m)	4,875	5,623	△748
	面積 (㎡)	27,132	31,193	△4,061

(6) 歩道改良工事 【保全課】

90,532千円

熟年者、障害者など誰もが安全に快適で歩きやすいように舗装の補修・段差解消・誘導用ブロック設置等の歩道整備を行った。

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
歩道改良 及び 段差改良	件数 (件)	4	3	1
	延長 (m)	1,793	592	1,201
	面積 (㎡)	2,475	4,326	△1,851

(7) 緑道等整備 【街路橋梁課】

231,518千円

新川環境整備

「新川千本桜計画」に基づき、区の新しい桜の名所として周辺環境を整備する。

・緑道整備工事 L=446m 桜植栽工事 55本を施工した。

	23年度末	24年度		24年度末	目的
		積立額	取崩額		
新川千本桜 基金 (円)	66,110,556	0	5,473,629	60,636,927	新川千本桜計画に賛同 いただいた方々からの 寄付金を基に基金を設 置し桜を植栽する

(8) バス停施設の整備 【保全課】

7,431千円

熟年者や障害者等多くの区民が、心地よく待って安心して利用できるバス停の上屋整備を行った。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
バス停改良 (か所)	3	1	2
上屋整備 (基)	2	1	1

第4目 橋梁維持費

(1) 平成橋耐震補強工事 【計画課】

33,309千円

江戸川区と江東区間に架かる平成橋の大規模修繕、耐震補強につき江東区と調整を行う。

(2) 橋梁の耐震補強工事 【保全課】

146,228千円

震災時の緊急交通網と避難経路を確保し被害を最小限に抑えるため、橋梁の耐震補強工事を行った。

橋 梁 名	工 事 概 要
瑞 江 大 橋	橋脚補強工
新 椿 橋	下部工補強工

第5目 橋梁新設改良費

- (1) 新中川橋梁新設改良工事 【街路橋梁課】 122,271千円
 上一色中橋

老朽化に伴い架け替えを行い、整備に合わせて、交通の円滑化を図るために、道路及び歩道の拡幅工事を施工する。左岸側（西小岩側）の橋台、橋脚及び低水護岸を整備した。

〔事業概要〕

- ・ 橋長、幅員 橋長 120m 幅員 15m
- ・ 形式 三径間連続鋼床版鋼桁橋
- ・ 事業期間 平成20年度～26年度

- (2) 新川橋梁新設改良工事 【街路橋梁課】 41,700千円

① 新川広場橋の整備

新川広場橋（三角）の工事が完了した。

整備内容 橋長 20m 幅員 40m

② 新川人道橋の整備

人道橋1橋の架設工事に着手した。

整備内容 橋長 20m 幅員 4m

第6目 道路照明費

- (1) 街路灯の維持管理 【保全課】 639,595千円

街路灯を良好な状態に保持するため、修理、器具清掃等を行った。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
修 理 (基)	1,005	1,020	△15
清 掃 (灯)	35,823	35,544	279
維持補修工事 (件)	49	36	13
ソーラーバッテリーの交換 (個)	12	0	12

- (2) 街路灯の新設改良工事 【保全課】 16,488千円

夜間における防犯・安全対策及び省エネ化を図るため、街路灯の新設、改良工事を行った。

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
街 路 灯 建 柱 (基)	10	18	△8
街 路 灯 電 柱 共 架 (基)	18	48	△30
省 エ ネ 改 良 (灯)	125	133	△8

- (3) 私道防犯灯助成事務 【庶務課】 36,436千円

私道防犯灯の設置ならびに、維持管理経費を助成した。 (件・円)

種 別	24年度 (a)			23年度 (b)			(a) - (b)		
	交付 団体	交付 基数	交 付 金 額	交付 団体	交付 基数	交 付 金 額	交付 団体	交付 基数	交 付 金 額
私道防犯灯 設置助成	33	64	2,771,980	26	91	4,438,300	7	△27	△1,666,320
私道防犯灯 維持管理費 補助	246	7,234	33,664,950	247	7,177	33,290,060	△1	57	△337,300
合 計	279	7,298	36,436,930	273	7,268	37,728,360	6	30	△1,291,430

第7目 道路復旧費

(1) 道路掘さく復旧工事 【保全課】

214,927千円

安全で快適な道路環境を保持するため、占用企業者より受託した路線の舗装工事を実施した。

区 分		24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
舗装道の 復 旧	件 数 (件)	6	8	△2
	延 長 (m)	2,803	5,063	△2,260
	面 積 (㎡)	11,126	30,244	△19,118

第4項 緑化公園費

第1目 緑化推進費

(1) 公園用地土地使用料 【庶務課】

3,046千円
(円)

場 所	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
東篠崎二丁目広場	3,045,876	3,073,908	△28,032
西葛西三丁目児童遊園	142	142	0
合 計	3,046,018	3,074,050	△28,032

※23年度は、旧計画課より支出

(2) 緑化の推進及び公園の計画調整に関する事務 【計画課】

22,227千円

① 緑の基本計画の策定

今後10年の緑の将来像を示し、それを実現するための緑の保全・創出・育成を図る施策方針を明らかにする「江戸川区緑の基本計画」の策定を行った。

- ・庁内検討会 6回
- ・策定委員会 6回

② 公園施設長寿命化計画の策定

公園施設の老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の平準化と財源確保を図る長寿命化計画策定のため、遊具等施設の健全度調査を行った。

③ 公園等関連情報の電子化及び集約

公園等の効率的・効果的な財産管理、維持管理等を行うため、公園調書、資料及び図面等の電子化を行い、地図データ上への情報集約を行った。

④ 植栽・樹木数の調査事務

緑の基礎数値である植栽・樹木数について4～5月に調査を行った。(本)

区 分	23年度末現況	24年度植栽実績	24年度末現況
公 園	1,123,988	3,666	1,127,654
公 共 施 設	663,523	4,818	668,341
街 路	1,383,811	19,715	1,403,526
民 間 緑 化	3,082,121	64,156	3,015,325
合 計	6,253,443	92,355	6,214,846

⑤ 住宅等整備基準条例に関する協議事務

住宅等整備基準条例に基づく緑地、屋上緑化等について指導・助言を行った。(株)

区 分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
中高層共同住宅の緑地等	36(20)	38(24)	△2(△4)
その他の建築物の緑地等	26(4)	52(26)	△26(△22)
合 計	62(24)	90(50)	△28(△26)

⑥ 緑化推進に関する事務

江戸川区屋上緑化普及協力会の協力により本庁舎屋上に見本園を設置し、屋上緑化の啓発・推進を図った。

⑦ (公財)えどがわ財団との連絡調整に関する事務

江戸川区と(公財)えどがわ環境財団との間で指定管理協定及び業務委託契約を締結し、公園・児童遊園等の管理に関し、効果的に業務が施行されるよう調整を行った。

⑧ 公園・緑地の都市計画決定及び社会資本整備総合交付金に関する事務

公園や緑地の将来的な確保及び用地費・整備費の財源確保のため、東京都と協議・調整を図り、事務手続きを行った。

第2目 公園等関係費

(1) 公園・児童遊園等の管理状況 【計画課】

1,620,405千円

① 水と緑の啓発事業(自主事業)

「水と緑の行動指針」に基づき、区民主体の「共育」「協働」の学びの場・実践の場として、各種活動の支援を行った。

ア 水と緑の区民カレッジ講座

内 容	実施回数	備 考
さくらものしり博士になろう	2回 (39名)	4月実施 ソメイヨシノとサトザクラ観察の2回開催 小松川千本桜、新左近川親水公園
緑ものしり大学(樹木鑑定士)	1回 (59名)	4月実施 行船公園
春、秋の庭木の手入れ講習会	2回 (71名)	4月実施 小岩公園外5会場 10月実施 南篠崎つつじ公園外2会場
春、秋のバラ鑑賞会	2回 (45名)	5月・10月実施 フラワーガーデン
春、秋のバラ撮影会	2回 (47名)	5月・10月実施 フラワーガーデン
小岩フラワーロード花のガイドツアー	1回 (8名)	5月実施 小岩フラワーロード商店街
夏休み自由研究「ラベンダー収穫ボランティア体験」	1回 (29名)	7月実施 なぎさ公園
夏休み親子講座「樹木観察と樹名板づくり」	1回 (28名)	7月実施 小松川境川親水公園
夏休み親子講座「親水公園ものしりツアー」	1回 (37名)	8月実施 小松川境川親水公園外
ハンギングバスケット講習会	1回 (30名)	10月実施 東小松川公園
花のまちづくり講習会	1回 (38名)	1月実施 小岩区民館 講座講習室
花鉢アレンジ講習会	10回 (1,739名)	4月～3月実施 緑のフェスティバル、地域まつり外
日曜庭師入門講座	5回連続講座 (106名)	4月～3月実施 新堀庭園
バラの手入れボランティア養成講座	12回連続講座 (166名)	4月～3月実施 フラワーガーデン

イ 公園ボランティア育成

内 容	実施回数	備 考
ウェルカム・ガーデナー活動支援	15回 (490名)	4月～3月実施 総合文化センター、本庁舎前庭、フラワーガーデン、小岩フラワーロード外
佐々木 洋の一之江境川親水公園ネイチャーリーダー養成講座	11回連続講座 (190名)	4月～3月実施 一之江境川親水公園
えどがわ桜守「皆で学ぼうサクラ講習会」	9回 (150名)	5月～1月実施 中央森林公園外5会場
桜守エリアマスター養成講座	4回連続講座 (67名)	7月～3月実施 東小松川公園外
花菖蒲の手入れボランティア活動支援	6回 (36名)	5月～12月実施 小岩菖蒲園
公園ボランティア交流会	1回 (44名)	10月20日 グリーンパレス
第9回アダプト活動交流会	1回 (102名)	2月実施 クラホール船堀※土木部と共催
花壇づくりと花の育て方講座	1回 (34名)	3月実施 総合文化センター 外
公園ボランティア通信	年4回発行	各回1,000部
桜 守 通 信	年3回発行	各回150部

※ 公園ボランティア:清掃活動・花壇やプランターの手入れなど 185団体・106個人 3,736名。

※ えどがわ桜守:開花情報や病害虫の情報提供など 11団体・123個人 907名。

ウ 自然観察会支援

内 容	実施回数	備 考
自 然 観 察 会	1回 (170名)	8月実施 一之江境川親水公園
秋の虫の歌声鑑賞会	1回 (75名)	9月実施 一之江境川親水公園

エ 環境学習支援

内 容	実施回数
「えどがわ生き物ガイド」配布	7件 (443冊)
「一之江境川親水公園生き物たんけんハンドブック」配布	3件 (45冊)
「江戸川区の樹木と野草ハンドブック」配布	1件 (3冊)

オ あなたの思いを形に 公園キラリ事業

- (ア) 寄付対象者 個人、団体（企業を除く）
- (イ) 受入場所 区立公園、児童遊園（原則 区有地）
- (ウ) 受入物件 遊具、ベンチ等の公園施設、樹木、記念プレート取付

件 数	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
申 込	4	3	1
設 置	5	3	2

② イベントの開催など（自主事業）

3月10・11日	春の花と緑の即売会	草花・苗木の即売、園芸相談、模擬店等
3月17日 ～4月8日	江戸川さくらまつり	江戸川区商店街連合会商業まつり [3月17日～4月8日]、小松川千本桜まつり [3月25日]
4月14日	旧中川ボートフェスティバル	各種ボート体験操船等（荒天中止）
4月29日	緑のフェスティバル (東小松川公園外5か所)	花植え、花の種まき、緑の診療所、花鉢アレンジ講習会、花の即売、模擬店等
5月1日～31日 10月1日～31日	スプリングフェア、オータムフェア 総合レクリエーション公園(フラワーガーデン)	バラと草花の即売会、花と緑の音楽会、バラの撮影会、バラの鑑賞会等
5月24日 ～6月10日	花壇コンクール(小岩フラワーロード)フラワーまつり (5月26日)	パレード、表彰式等
6月3日～24日	小岩菖蒲園まつり	花菖蒲等の販売、菖蒲園ガイド、オリジナルグッズ販売、模擬店等
6月17日	新中川フェスタ	大学ボート部によるエキシビジョン、ボート体験&レース、模擬店等
10月20日・21日	えどがわ花と緑のフェア	草花・苗木即売、園芸相談、ボランティアPR等
10月20日	水と緑のまちづくり講演会 グリーンパレス (ホール)	演題:「みどりでつながる」 ※公園ボランティア交流会合同開催

③ 緑化推進事業（自主事業）

区民共通の緑の財産を次の世代に引継ぎ、緑豊かなまちづくりを推進するため、名木・古木の保護、グリーンバンク等の事業を実施した。

ア 緑化協定施設への植栽（集団住宅等）

	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
緑化協定施設への植栽	0	0	0

イ 寄贈樹木の受入れ

種 別	受 入 数		
	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
樹 木 (本)	3	11	△8
株 物 (株)	0	0	0

ウ 名木・古木の保護

指定本 366 本

(本)

	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
手入・樹勢回復処理	1	0	1

エ グリーンバンク制度

	登録数	成立
譲ります (件)	5	2
譲ってください (件)	1	0

④ 古川親水公園の管理

ア 概 要

公園面積 9,435 m² 公園延長 1,200m

イ 施設の維持管理

工 事 種 目	実 績		
	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
水 路 の 清 掃	28,680 m ² (10 回)	31,680 m ² (11 回)	△3,000 m ² (△1 回)
樹 木 の 剪 定	94 本	117 本	△23 本

⑤ 小松川境川親水公園の管理

ア 概 要

公園面積 44,656 m² (中央森林公園・東小松川公園を含む)

公園延長 3,930m

イ 施設の維持管理

工 事 種 目	実 績		
	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
水 路 の 清 掃	106,932 m ² (14 回)	106,932 m ² (15 回)	0 m ² (△1 回)
樹 木 の 剪 定	417 本	549 本	△132 本
花 の 植 付 け	7,135 株	4,122 株	3,013 株

⑥ 新長島川親水公園の管理

ア 概 要

公園面積 13,800 m² 公園延長 530m

イ 施設の維持管理

工 事 種 目	実 績		
	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
水 路 の 清 掃	26,866 m ² (19 回)	22,624 m ² (16 回)	4,242 m ² (3 回)
花 の 植 付 け	1,205 株	2,018 株	△813 株
スイセン球根植付け	0 球	0 球	0 球

⑦ 新左近川親水公園の管理

ア 概 要

公園面積 82,748 m² 公園延長 750m

イ 施設の維持管理

工 事 種 目	実 績		
	24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
花 の 植 付 け	2,042 株	1,897 株	145 株
除 草	0 m ²	1,513 m ²	△1,513 m ²

⑧ 駐車場の管理運営

(施設概要)

- ア 利用時間 24 時間
 イ 利用料金 最初の 1 時間 200 円 以降 1 時間毎 100 円
 ウ 減免額 利用時間が 10 時間以上 11 時間未満 100 円
 11 時間以上 12 時間未満 200 円
 12 時間以上 300 円 を減免する

(利用状況)

(円)

		収容台数		24 年度(a)	23 年度(b)	(a)-(b)
新左近川親水公園 駐 車 場	地下 200 台	台 数		33,743	33,518	225
		売上金額		7,067,100	9,487,300	△2,420,200
新左近川親水公園 新左近橋下駐車場	地上 37 台	台 数		6,927	7,849	△922
		売上金額		3,282,190	4,146,300	△864,110
新左近川親水公園駐車場計		台 数		40,670	41,367	△697
		売上金額		10,349,290	13,633,600	△3,284,310

⑨ ボート場の運営

(施設概要)

- ア 営業日及び 3 月～11 月の土・日・祝日 (お花見期間・ゴールデンウィーク・夏休み期間は毎日)
 営業時間 4～9 月は午前 10 時～18 時 30 分、3 月と 10～11 月は午前 10 時～午後 5 時
 イ ボート数 20 隻

(利用状況)

(円)

		コーヒーカップボート							
		大人 (30 分 400 円)		こども (30 分 300 円)		大人 (60 分 600 円)		こども (60 分 500 円)	
		隻数	売上金額	隻数	売上金額	隻数	売上金額	隻数	売上金額
24 年度(a)		1,588	635,200	102	30,600	491	294,600	6	3,000
23 年度(b)		1,417	566,800	61	18,300	191	114,600	8	4,000
(a)-(b)		171	68,400	41	12,300	300	180,000	△2	△1,000
		スワンボート							
		大人 (30 分 400 円)		こども (30 分 300 円)		大人 (60 分 600 円)		こども (60 分 500 円)	
		隻数	売上金額	隻数	売上金額	隻数	売上金額	隻数	売上金額
24 年度(a)		3,083	1,233,200	323	96,900	446	267,600	53	26,500
23 年度(b)		2,791	1,116,400	258	77,400	427	256,200	40	20,000
(a)-(b)		292	116,800	65	19,500	19	11,400	13	6,500
		隻 数		売 上 金 額					
24 年度(a)		6,092		2,587,600					
23 年度(b)		5,193		2,173,700					
(a)-(b)		899		413,900					

⑩ 一之江境川親水公園の管理

ア 概 要

- 公園面積 36,096 m² (一之江抹香亭・二之江さくら公園含む)
 公園延長 3,200m

イ 施設の維持管理

工事種目	実績		
	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
水路の清掃	1,500 m ²	1,500 m ²	0 m ²
樹木の剪定	16本	365本	△349本
花の植付け	3,072株	3,818株	△746株
除草	24 m ²	34 m ²	△10 m ²

ウ 野生動植物の生態調査

(ア) 調査回数 6回

(イ) 記録種 アオスジアゲハ、カンタン、ニホンヤモリ、マハゼ、テナガエビ、カルガモ等
510種(平成8年6月以降累計)

エ 一之江抹香亭

(ア) 利用状況(平成25年3月31日現在)

	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)	備考
来園者数	15,096	15,474	△378	室内見学者数 2,713人

(イ) 江戸園芸植物展示

展示名	開催期間	平均来園者数	総来園者数
さくらそう展	4月21日～5月6日	57.8人/日	925人
さつき展	5月19日～6月3日	45.8人/日	733人
あじさい展	6月9日～24日	51.2人/日	819人
あさがお展	7月28日～8月12日	25.9人/日	414人
秋の七草展	9月22日～10月8日	39.5人/日	672人
菊花展	11月3日～18日	53.9人/日	862人
春の七草展	12月22日～1月14日	30.6人/日	550人

(ウ) イベントの開催など

イベント	開催期間	実施回数	内容
香袋づくり体験教室	奇数月の第4日曜 (11時、14時)	5回(185名)	季節毎のテーマでオリジナル香袋を作成する。
大輪あさがお育成講座	5月12日 6月8日	2回(13名)	大輪あさがおの育て方を学ぶ。
お月見の宴	9月22日 16時～20時	1回(194名)	スキフクロづくり、薩摩琵琶と語り、琴の演奏会、ライトアップ。
中央・一之江ふるさとまつり抹香亭会場	10月28日 10時～15時	1回(201名)	一之江小学校すくすくスクールの生徒によるお茶会と、抹香亭ボランティアによる「むかしあそび」。
春の七草寄せ植え体験講座	12月22日 (11時、14時)	1回(19名)	春の七草の寄せ植え、春の七草の説明。
さくらそう育成講座	1月18日	1回(7名)	サクラソウの芽分け作業

⑩ 総合レクリエーション公園の管理

ア 管理面積 228,529 m²

イ 施設の維持管理

工事種目	実績		
	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
樹木の剪定	176本	871本	△695本
花の植付け	17,717株	26,239株	△8,522株
除草	13,009 m ²	12,237 m ²	772 m ²
草刈	81,577 m ²	130,035 m ²	△48,458 m ²
芝生の手入	0 m ²	2,360.6 m ²	△2,360.6 m ²
噴水清掃	43,420 m ² (22回)	48,096 m ² (24回)	△4,676 m ² (△2回)

ウ パノラマシャトル運営

(ア) 運営区間 総合レクリエーション公園内

フラワーガーデン～芝生広場～キャンプ場～富士公園～展望の丘～なぎさ公園 1.7 km

(イ) 利用状況

(人)

区 分	利 用 者 数		
	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
中 学 生 以 上	31,728	30,863	865
小 学 生	4,732	9,520	△4,788
幼児・65歳以上	44,069	38,085	5,984
合 計	80,529	78,468	2,061

エ 駐車場の管理運営

(施設概要)

(ア) 利用時間 24時間

(イ) 利用料金 最初の1時間 200円 以降1時間毎 100円

(ウ) 減免額 利用時間が 10時間以上11時間未満 100円
 11時間以上12時間未満 200円
 12時間以上 300円 を減免する

(利用状況)

(円)

	収容台数		24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
			台数	売上金額	台数
虹の広場駐車場	地上12台	台数	8,860	10,259	△1,399
		売上金額	4,466,370	5,950,200	△1,483,830
ファミリースポーツ広場駐車場	地上16台	台数	11,206	14,708	△3,502
		売上金額	4,254,500	6,248,200	△1,993,700
フラワーガーデン駐車場	地上26台	台数	11,515	10,934	581
		売上金額	5,316,400	4,521,200	795,200
富士公園駐車場	地上69台	台数	28,389	29,584	△1,195
		売上金額	7,195,800	7,620,700	△424,900
なぎさ公園北駐車場	地上28台	台数	9,011	9,915	△904
		売上金額	3,408,300	3,884,700	△476,400
なぎさ公園東駐車場	地上15台	台数	6,323	6,179	144
		売上金額	1,893,700	1,786,100	107,600
総合レクリエーション公園駐車場計		台数	75,304	81,579	△6,275
		売上金額	26,535,070	30,011,100	△3,476,030

⑫ 小岩菖蒲園の管理

ア 概要

菖 蒲 田 面 積	4,900 m ²
菖 蒲 の 種 類	100種(50,000本)
野 草 地 ・ 芝 生 広 場 面 積	14,351 m ²

イ 施設の維持管理

工事種目	実 績		
	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
除 草	9,366 m ²	13,825 m ²	△4,459 m ²
草 刈	38,155 m ²	33,754 m ²	4,401 m ²

⑬ 行船公園の管理

ア 公園面積 29,752 m² (自然動物園含む)

イ 施設の維持管理

工事種目	実 績		(a)-(b)
	24年度(a)	23年度(b)	
樹木の剪定	205本	196本	9本
花の植付け	1,644株	1,586株	58株
噴水清掃	1,921 m ² (17回)	1,921 m ² (17回)	0 m ² (0回)
主池清掃	2,192 m ² (4回)	2,740 m ² (5回)	△548 m ² (△1回)

ウ 源心庵利用状況

区分	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
利用件数	2,204件	1,922件	282件
利用者数	16,083人	14,521人	1,562人

⑭ 今井児童交通公園の管理

ア 管理面積 9,290 m²

イ 施設用状況

(人・件)

施設名 期間	今井児童交通公園							
	ゴカート	自転車	レインボーサイクル			遊具利用計		
			個人利用	団体利用	利用者	件	利用者	
小 人	小 人	小 人	大 人	計	小 人	件	利用者	
24年度(a)	103,074	164,111	0	0	0	267,185	14	931
23年度(b)	126,695	190,476	113,743	75,341	189,084	430,914	23	1,350
(a)-(b)	△23,621	△26,365	△113,743	△75,341	△189,084	△163,729	△9	△419

⑮ 平井・小松川運動公園の管理

ア 管理面積 24,833 m²

イ 施設の維持管理

工事種目	実 績		(a)-(b)
	24年度(a)	23年度(b)	
花の植付け	0株	400株	△400株
花の種まき	5,200 m ²	4,200 m ²	1,000 m ²
除草	28,680 m ²	30,108 m ²	△1,428 m ²
草刈	7,590 m ²	4,320 m ²	3,270 m ²

⑯ 新左近川マリーナの管理

ア 管理面積 64,600 m²

イ 施設の維持管理

工事種目	実 績		(a)-(b)
	24年度(a)	23年度(b)	
バラの管理	0本	27本	△27本
草刈	30,169 m ²	35,453 m ²	△5,284 m ²

⑰ こぐま児童遊園・平井公園・甲和亭の管理

(人・件)

施設名 期間	こぐま児童遊園	平井公園	甲和亭	
	ゴカート利用者	ゴカート利用者	件数	人数
24年度(a)	7,028	13,845	155	1,651
23年度(b)	6,894	14,663	192	1,374
(a)-(b)	134	△818	△37	277

ア 公園・児童遊園、親水緑道維持管理関係

項目	24年度(a)		23年度(b)		(a)-(b)	
維持補修工 (件)	公園	255		461		△206
	児童遊園	207		297		△90
	親水緑道	50		36		14
	計	512		794		△282
手洗所管理 (棟)	公園	143園 241		143園 241		—
	児童遊園	171園 175		171園 175		—
	親水緑道	5か所 5		5か所 5		—
	計	314園 5か所 421		314園 5か所 421		—
園内清掃委託 (園)	公園	169		169		—
	児童遊園	217		217		—
	親水緑道	18		18		—
	計	404		404		—
花苗植付 (株)	公園	28,911		46,787		△17,876
	児童遊園	11,416		32,551		△21,135
	親水緑道	6,167		3,032		3,135
	計	46,494		82,370		△35,876
樹木剪定 (本)	公園	1,457		2,314		△857
	児童遊園	794		1,413		△619
	親水緑道	499		481		18
	計	2,750		4,208		△1,458
株物剪定 (株)	公園	6,216		40,440		△34,224
	児童遊園	1,585		24,862		△23,277
	親水緑道	2,941		21,513		△18,571
	計	10,742		86,815		△76,073
控木取替 (本)	公園	24		16		8
	児童遊園	4		6		△2
	親水緑道	7		0		7
	計	35		22		13
結束直し (本)	公園	1		23		△22
	児童遊園	67		70		△3
	親水緑道	55		0		55
	計	123		93		30
倒木復旧 (本)	公園	4		99		△95
	児童遊園	0		9		△9
	親水緑道	4		21		△17
	計	8		129		△121
枯損木処理	公園	195本 1,221株		314本 2,868株		△119本 △1,647株
	児童遊園	139本 333株		130本 1,337株		9本 △1,004株
	親水緑道	69本 202株		95本 440株		△26本 △238株
	計	403本 1,756株		539本 4,645株		△136本 △2,889株
植込地等 除草委託	公園	18,494㎡		7,019㎡		11,475㎡
	児童遊園	8,820㎡		2,929㎡		5,891㎡
	親水緑道	1,576㎡		2,066㎡		△490㎡
	計	28,890㎡		12,014㎡		△16,876㎡
池清掃委託	公園	22園 406回		25園 349回		△3園 57回
	児童遊園	7園 81回		7園 71回		0園 10回
	親水緑道	2路線 23回		2路線 23回		0路線 0回
	計	29園 2路線 510回		22園 2路線 443回		7園 0路線 67回

※「手洗所管理」については④～⑰の公園等も含む

イ 親水緑道の管理 (18 路線)

総延長 17,280m

⑱ 緑の保全対策

緑の育成を図るため、病害虫の防除作業を実施した。

ア 病害虫対策

(件)

公園	児童遊園	親水緑道	合計
0	0	0	0

イ 噴霧機の貸し出し台数

(台)

噴霧機	24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
リヤカー式	34	13	20
手押し式	14	14	0
背負い式	11	11	0

⑳ 江戸川右岸河川敷・荒川右岸河川敷内体育施設の管理

ア 管理施設

	野球場	ソフトボール場	サッカー場	ラグビー場	運動場	ゲートボール場	駐車スペース
江戸川右岸河川敷	32面 (内12)	3面	9面 (内4)	1面	1面	24面	2か所
荒川右岸河川敷	8面 (内3)	2面	1面 (内1)	—	—	—	1か所
計	40面 (内15)	5面	10面 (内5)	1面	1面	24面	3か所

※ ()は、少年用。

イ 施設の維持管理

工事種目	実績		
	24年度(a)	23年度	(a)-(b)
岩瀬砂舗装	30,700 m ²	17,325 m ²	13,375 m ²

㉑ 自然動物園の運営

ア 概要

敷地面積 4,900 m²

イ 動物及び鳥の種類と数

平成 25 年 3 月 31 日現在

種類	数	種類	数
ベネットアカクビワラビー	7頭	ベトナムキジ	3羽
オオアライクイ	1頭	トビ	1羽
クモザル	21頭	オウギバト	4羽
リスザル	25頭	オトメズグロインコ	1羽
ワタボウシパンシェ	3頭	シロビタイムジオウム	1羽
レッサーパンダ	2頭	シロフクロウ	2羽
オタリア	2頭	サイチョウ	1羽
オグロプレーリードッグ	39頭	キュウカンチョウ	1羽
トウブハイイロリス	14頭	カンムリシロムク	2羽
フンボルトペンギン	11羽	ホウシャガメ等爬虫類	10種 57点
コウノトリ	1羽	水生動物	22種 164点
ショウジョウトキ	2羽	ふれあい用小動物等	7種 194点
ハヤブサ	6羽	総数	61種 565点

ウ 利用状況

(人)

	24年度(a)	23年度(b)	合計
入園者数	494,542	493,180	1,162

エ 運営事業

(ア)	ふれあい動物の出張サービス	7回	勤福まつり等
(イ)	一日飼育体験・サマースクール	4回	(参加者 52名)
(ウ)	「親子一日飼育体験教室」	4回	(参加者 56名)
(エ)	「羊の毛刈りショー」	1回	(参加者 705名)
(オ)	「動物カメラマンの写真講習会」	1回	(参加者 31名)
(カ)	「猛禽類と自然のしくみを学ぼう！」	1回	(参加者 131名)
(キ)	「飼育係のお話」	281回	(参加者 6,304名)
(ク)	見て見てサークル	7回	(参加者 729名)
(ケ)	4月19日「飼育の日」飼育の仕事について	1回	(パネル展示のみ)
(コ)	愛鳥週間「鳥たちの不思議」	2回	(参加者 180名)
(サ)	動物裏側探検	2回	(参加者 27名)
(シ)	動物フォトコンテスト	応募 63名 230点	
(ス)	動物愛護週間/動物相談	1件	
(セ)	傷病野生動物の保護	48件	

② ポニーランドの運営

ア 概要

平成25年3月31日現在

施設名		篠崎	なぎさ	合計
面積		17,756 m ²	5,000 m ²	22,756 m ²
保有馬	ポニー	7頭	7頭	14頭
	馬車馬	1頭	—	1頭
	小計	8頭	7頭	15頭
保有馬車		1台	—	1台

イ 利用状況

(人)

区分		月		24年度(a)	23年度(b)	(a)-(b)
		個人	団体			
篠崎	ポニー	個人		27,595	29,425	△1,830
		団体	(29団体)	1,105	(28団体) 693	(1団体) 412
	馬車	個人		19,844	14,296	5,548
		団体	(24団体)	598	(18団体) 537	(6団体) 61
	総合・体験学習			7,432	6,065	1,367
	見学者			41,405	34,769	6,636
小計			97,979	85,785	12,194	
なぎさ	ポニー	個人		23,817	26,089	△2,272
		団体	(56団体)	1,361	(65団体) 1,520	(△9団体) △159
	総合・体験学習			452	425	27
	見学者			30,989	33,554	△2,565
小計			56,619	61,588	△4,969	
総計	ポニー	個人		51,412	55,514	△4,102
		団体	(85団体)	2,466	(93団体) 2,213	(△8団体) 253
	馬車	個人		19,844	14,296	5,548
		団体	(24団体)	598	(18団体) 537	(6団体) 61
	総合・体験学習			7,884	6,496	1,388
	見学者			72,394	68,323	4,071
合計			154,598	147,379	7,219	

第5項 公共下水道費

第1目 公共下水道総務費

(1) 公共下水道の整備事務 【保全課】

公共下水道の整備に伴う設計及び工事に関する事務調整に努めた。(東京都下水道局から受託)

第2目 公共下水道整備費

(1) 公共下水道の設計委託 ㊟ 【保全課】

16,923千円

公共下水道の液状化対策のための設計委託を実施した。(東京都下水道局から受託)

工事種別	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
委託件数(件)	2	0	2

第3目 公共下水道建設費

(1) 公共下水道工事 【保全課】

5,745千円

下水道の未整備路線に管路埋設整備等を行った。(東京都下水道局から受託)

工事種別	24年度(a)	23年度(b)	(a) - (b)
工事件数(件)	1	0	1

第6項 河川費

第1目 河川総務費

- (1) 河川の維持管理事務 【保全課】 86千円

河川の維持管理に伴う設計及び工事に関する事務調整に努めた。

第2目 河川維持費

- (1) 河川等の維持管理 【保全課】 72,748千円

区民の憩いの場として利用されている河川敷等をより多く利用して頂くため、適切な維持・管理を行った。

対象河川：江戸川・新川

(管理延長) 9.98km

区 分	24年度 (a)	23年度 (b)	(a) - (b)
ソメイヨシノ植栽 (本)	5	14	△9

第3目 河川改良整備費

- (1) 新川護岸修景整備 【街路橋梁課】 59,815千円

新川護岸修景整備

「新川千本桜計画」に基づき、区の新しい桜の名所として周辺環境整備を行うために、震災に強い耐震補強整備を行う。

[事業概要]

- ・整備延長 993m
- ・事業期間 平成21年度～25年度

[整備工事]

- ・護岸耐震補強工事を施工した。

第4目 排水場費

- (1) 排水場の維持管理 【保全課】 74,503千円

水門等の点検、維持管理（管理数：15か所）、改修を行なった。

新川東水門、新川排水機場設の運転操作及び日常管理を実施した。（東京都建設局から受託）